

# 産業・労働

## 施策の方向性



ものづくりやサービスの提供により、地域の経済に重要な役割を果たす中小企業の経営を安定させ、活性化させるため、中小企業を技術面、経営面、資金調達面から支援します。

「インベスト神奈川第2ステージ」による企業誘致に取り組むとともに、新しくつくられた研究所と地元の中小企業などが技術面で連携する「神奈川R&Dネットワーク構想」の取組みを進めます。また、ベンチャー企業が次々と生まれ、育っていく環境をつくっていくとともに、IT / エレクトロニクス、バイオ、自動車といった神奈川が強みをもつ産業を強化します。

さらに、産業技術センターを中心として、新たな技術や新製品を開発する中小企業への技術支援を拡大していきます。

県民やNPOなどの様々な担い手と連携して、地域のにぎわいの中心となる商店街が活性化する取組みを行います。また、神奈川の多彩な観光資源を生かした体験学習型の観光の普及や近隣の自治体と連携した観光ルートの開発などに取り組む、観光客の誘致を図ります。

新鮮で安全・安心な県内産の農林水産物や木材の安定供給を図るため、中核的な農林水産業の担い手の育成や、大型直売センターや県産木材供給拠点の整備などを通じて地産地消を推進します。

また、多様な担い手の育成・確保などを促進し、農地や森林の保全・活用や海の環境改善を進め、多面的機能の維持・増進を図ります。

厳しい雇用環境にあるフリーター等の若年者や障害者とともに、団塊世代を中心とする中高年齢者に対する就業支援を充実します。また、企業や個人の多様なニーズに応じるため、高等職業技術校の再編や民間教育機関などとの連携により職業能力開発を推進します。さらに、労働者が生き生きと働くための取組みの充実を図ります。



## 戦略プロジェクト 1

# 地域産業力の強化と神奈川R&Dネットワーク構想の本格的展開

### 戦略プロジェクトのねらい

中小企業を技術、経営、資金調達の面から支援し、中小企業の経営基盤と競争力を強化します。

付加価値の高い製品や新しいサービスを生み出す競争力のある中小企業を育成します。

さらに、大学や公的な研究機関、大企業、中小企業などの知的資産を生かし、技術の連携や共同研究などを進めます。

### 取り組む事業

中小企業の経営の安定と活性化を図るため「中小企業活性化条例(仮称)」を制定します。

産業技術センターの「ものづくり技術支援質的レベル倍増活動」で、研究成果の製品化・商品化をめざします。

小規模事業者向けに、担保が不要で通常よりもスピーディな資金調達が可能な融資を実施します。

経営・技術の相談窓口を設け、1か所で相談を受け付け、必要に応じて経営・技術の専門家を派遣する出前相談などで、中小企業を支援します。

企業・大学・公的な研究機関の技術のノウハウを集めたデータベースをつくり、技術連携や共同研究を進めます。

大学の研究成果を発掘し、製品化や商品化に向けて、成果を発展させます。

### 目標 神奈川発の独創的技術開発の実用化件数(単年度)

現状(2006年度)

36件

2010年度の目標

60件

### 目標 中小企業の経営革新計画の承認件数(全業種)等(累計)

現状(2006年度)

1,040件

2010年度の目標

1,540件



神奈川 R & D シンポジウム

## 戦略プロジェクト 2

# 強いベンチャー企業の育成と重点分野の振興

### 戦略プロジェクトのねらい

独自技術やノウハウをもち、成長率の高いベンチャー企業が次々と「生まれ・育ち・集う」環境をつくりまします。

重点分野(IT/エレクトロニクス、バイオ、自動車)のネットワーク強化などに取り組むことにより、神奈川の強みを生かした、競争力のある産業を育てます。

### 取り組む事業

大学や大企業のもつ研究成果をもとにベンチャー企業の創出・育成を促進します。

「かながわベンチャー応援ファンド」によるベンチャー企業への投資を促進します。

ベンチャー企業を育成するインキュベーション施設の入居企業を支援します。

神奈川の産業を牽引する重点分野を対象にネットワークの構築・強化などに取り組めます。

### 目標 大学発ベンチャー企業設立数(累計)

現状(2006年度)見込

120社

2010年度の目標

180社

### 目標 中小企業技術革新制度(SBIR制度)における採択件数(単年度)

現状(2006年度)

88件

2010年度の目標

130件



インキュベーション施設



### 戦略プロジェクト 3

## 産業集積の促進と海外との経済交流の推進

### 戦略プロジェクトのねらい

県内への企業誘致や、県内にある企業が県内に再投資する場合に県が支援する「インベスト神奈川」の取組みを一層進め、県内の産業を活性化させます。

また、先端産業分野での外国企業との国際ビジネスを推進し、県内経済の活性化や県内企業の技術力の向上などをめざします。

さらに、外国企業を県内に誘致し、県内企業との技術交流などを進めます。

### 取り組む事業

「インベスト神奈川第2ステージ」の取組みを進め、新たな企業誘致を行います。

外国企業が県内に拠点を置くための事務所である「IBSCかながわ」をジェットロなどと共同で運営し、海外から企業を誘致します。

欧米のエレクトロニクス産業やインドのIT産業など、先端産業が集積する海外の地域とビジネス交流を行います。

在日大使館などと連携し、外国企業を県内へ受入れ、外国企業が県内でビジネスを行いやすい環境を作ります。

### 目標 企業立地件数(単年度)

現状(2006年度)見込

45件

2010年度の目標

63件

### 目標 県のプロモーションにより実現した外資系企業誘致数(累計)

現状(2006年度)

8社

2010年度の目標

28社



海外とのビジネス交流

実施計画



### 主な担い手ごとに期待される役割(例)

戦略プロジェクト1~3の主な担い手ごとに期待される役割(例)は、次のとおりです。

#### 県民

創業・新事業創出への参画など

#### 団体等

創業支援・ベンチャー支援や産学公連携によるネットワークの形成や国際ビジネスのコンサルティング、情報提供など

#### 企業(事業者)

創業・新事業の創出、産学公連携によるネットワークへの参加など

#### 市町村

産業集積・企業誘致の取組みや中小企業支援など

#### 県

新製品・新技術開発に対する支援や重点分野の振興に向けた旗振り役、企業の国際ビジネス展開に対する支援など



## 戦略プロジェクト 4

## かながわツーリズムの推進

### 戦略プロジェクトのねらい

神奈川の自然や歴史、文化などの多彩な地域資源を生かし、グリーンツーリズムや産業観光などの「かながわツーリズム」を推進します。

また、各自治体が広域的に連携することにより、新たな観光地の魅力を創出し、国際的な競争力の向上などにより、国内外の観光客を誘致します。

さらに、地域で観光客を温かく迎えるための環境(ホスピタリティ)を向上していくことによって、観光地としての魅力を高めていきます。

### 取り組む事業

地域の特色を生かした体験学習型の観光プロモーション活動を実施します。

県外で観光物産展を開催し、「かながわの名産100選」をはじめとするかながわ産品のPRを行います。

交通事業者などと連携し、観光キャンペーンを行います。

友好県省道である中国・遼寧省や韓国・京畿道と連携した観光プロモーションを行います。

東京湾を軸とした新たな観光資源の開発をはじめとする神奈川近隣の自治体と連携した取組みを進めます。

神奈川を訪れた観光客を温かく迎えるための環境づくりに取り組めます。

### 目標 県内への年間入込観光客数(単年度)

現状(2006年度)

165,086千人

2010年度の目標

170,000千人



「かながわの名産100選」のPR



### 主な担い手ごとに期待される役割(例)

#### 県民、NPO

地域におけるホスピタリティへの取組みなど

#### 企業(事業者)

地域と一体となった良質なサービスの提供など

#### 市町村、市町村観光協会

地域資源を生かした誘客宣伝活動や観光情報の提供など

#### 県、県観光協会

広域的な誘客宣伝活動や観光情報の提供など





戦略プロジェクト 5

地域に根ざした産業の振興

戦略プロジェクトのねらい

地域のまちづくりの拠点として重要な役割を担う商店街を生き生きと活性化させるための取組みを進めます。

また、地域における身近な生活のニーズに応えるために、地域で事業を展開するコミュニティビジネスの活動を、経営・資金・人材育成・情報などの面から支援します。

取り組む事業

中心市街地の活性化や地域のまちづくりの重要な役割を担う商店街を活性化させるため、モデル的な取組みを選んで重点的に支援します。

空き店舗の活用や商店街の施設整備によるまちづくりを支援します。

地域に貢献する活動を行う商店街の取組みや、多様な担い手との連携による商店街の活性化に向けた取組みを支援します。

新たなビジネスモデルをつくりだして、経営を革新しようとする商店を支援します。

コミュニティビジネスを支える人材の育成や経営の支援を行います。

実施計画

目標 空き店舗のある商店街の割合

現状(2006年度)

65.2%

2010年度の目標

59.5%

目標 中小企業の経営革新計画の承認件数(卸・小売・飲食業及びサービス業)(累計)

現状(2006年度)

350件

2010年度の目標

510件



商店街におけるフリーマーケット



大学と連携した空き店舗の活用



身近な商店街

主な担い手ごとに期待される役割(例)

県民・企業(事業者)・NPO

商店街の魅力を高める取組みやコミュニティビジネスの担い手として連携・協働など



市町村

地域に密着したまちづくり・商業振興施策の策定及び推進や、コミュニティビジネス振興施策の推進など

県

商店街・市町村への支援や市町村等では対応できない専門的な施策の実施など

戦略プロジェクトのねらい

農業や林業の新たな担い手の育成や組織の強化を図るとともに、都市住民の参画など、多様な担い手による都市農業を推進します。

地域で生産された農林水産物を地域で消費する地産地消により、新鮮で安全・安心な食料などの安定供給を促進します。

耕作放棄地の解消や県産木材の有効活用を通じた森林整備により、洪水・山崩れなどの防止や景観の維持など、多面的機能が発揮できる適切に管理された農地や森林を増加させます。

また、県民参加による豊かな海づくりの推進や水産資源の適正利用により、地場産水産物の安定供給を図ります。

取り組む事業

地域の農業の核となるリーダー及び作業受託組織の強化・育成を支援します。

「一定の栽培技術」と「市民農園以上の耕作をしたい」という意欲をもった都市住民の方を「かながわ農業サポーター」として育成します。

遺伝子組換え農産物と一般農産物の交雑などを防止します。

大型直売センターの整備や県内産農林水産物を扱うかながわブランドサポート店の展開を支援します。

県産木材を供給する拠点を軸とした生産・加工・消費対策を推進します。

森林づくりを支える民間組織の育成・強化を図ります。

稚魚や稚貝の放流による栽培漁業を推進します。

水産資源の回復に向けた漁業団体の取組みや県民参加によるアマモ場の再生を進めます。

目標 農業の担い手数(単年度)

現状(2006年度)  
新規認定農業者数  
過去5年平均65人 **101**人  
新規就農者数(見込) **70**人

2010年度の目標  
新規認定農業者数 **90**人  
新規就農者数 **140**人



地場農産物の販売

目標 大型直売センターでの延べ購買者数(単年度)

現状(2006年度) **160**万人

2010年度の目標 **320**万人



定置網の水揚げ

目標 木材生産量(スギ・ヒノキ材)(単年度)

現状(2006年度) **12,222**m<sup>3</sup>

2010年度の目標 **18,000**m<sup>3</sup>

主な担い手ごとに期待される役割(例)

県民、NPO

県内産農林水産物の消費や農業生産活動への参加など



企業(事業者)

新鮮で安全・安心な農林水産物の生産、販売、県産木材の生産・加工・消費に関する取組みなど

県・市町村

農林水産業への新規参入者に対する研修機会や農地の提供、新たな事業展開や施設整備に対する支援、公共施設・教育施設などにおける県産木材の利用推進、県内農林水産物のPR活動の推進など



戦略プロジェクト 7

就業支援の充実と産業人材の育成

戦略プロジェクトのねらい

バブル崩壊後のいわゆる「就職氷河期」にフリーターなどとなった若年者や障害者にとっては厳しい雇用環境が続いているため、就業支援を充実します。

また、大量退職が始まった団塊の世代を中心とした中高年齢者が、それぞれのニーズに応じて多様な働き方ができるよう取り組みます。

さらに、企業や個人のニーズに応じるため、高等職業技術校の再編や民間教育機関などとの連携により職業能力開発を実施します。

取り組む事業

「かながわ若者就職支援センター」でキャリアカウンセリングなどを実施し、若年者の就業を支援します。

「障害者しごとサポーター」を県内に配置して、障害者が就職したり、職場に定着できるよう支援を行います。

「シニア・ジョブスタイル・かながわ」で相談やカウンセリングなどを実施し、働き続けたい中高年齢者を支援します。

高等職業技術校を総合型の2校に統合し、民間の教育機関とも連携して、幅広い職業能力開発を実施します。

2010年に技能五輪全国大会と障害者の参加する全国障害者技能競技大会を神奈川県で開催します。

実施計画

目標 若年者(15~24歳)の完全失業率



目標 障害者雇用率(事業所所在地集計)



キャリアカウンセリングの様子

目標 「かながわ人材育成支援センター」での中小企業等からの職業能力開発に係る相談件数(単年度)



主な担い手ごとに期待される役割(例)

企業(事業者)

障害者雇用の推進や従業員に対する教育訓練の実施など

民間教育機関など

職業能力開発に資する教育訓練の実施など

国

求職者に対してハローワークなどを通じた職業紹介や障害者雇用等に関する企業指導など

県

若年者、中高年齢者、障害者に対する就業支援や高等職業技術校の再編等による職業能力開発の実施など





## インベスト神奈川を中心とした産業集積



### 神奈川R&D ネットワーク構想

企業間、大学などの  
技術連携を促進

### インベスト神奈川 (神奈川県産業集積促進方策)

県内産業の活性化と  
雇用の創出が最大のテーマ

企業の施設整備等に対する優遇制度  
産業活性化のための社会基盤(インフラ)整備  
企業ニーズをワンストップで  
受け止める窓口の一本化

### インベスト神奈川 第2ステージの展開

ものづくりを支える  
中小企業を応援  
企業の社会的責任(CSR)の取組みを促進



## 農林水産業の活性化のための主な取組み

農林水産業の中核となる担い手の育成や県民の農業への参画など、多様な担い手の育成・確保

花や緑に親しんだり、農林水産業を体験する場の提供による、農林水産業への理解促進

県内産農林水産物を安定供給するための生産力向上に対する技術支援や価格安定対策などの経営支援

環境に調和する農林水産業を推進するため、食品などのリサイクルによる農業への利用

市場や大型直売センターなど多様な販路で、県内産農林水産物を県民に供給する体制の確立

都市住民の力を活用した耕作放棄地の解消

農地、森林のもつ多面的機能を発揮させるための整備・管理や、県産木材の活用促進、海環境改善のためのアマ場の造成

水田や畑、農道、林道、漁場、漁港など農林水産業の生産基盤の整備

